

請願  
第1号 ▶ 採択

## 白岡市立西小学校プレハブ校舎整備に関する請願

請願者 埼玉県白岡市 水野香奈 外616名

西小学校の児童数増加により特別教室が普通教室に改修されている状況下において、学習環境、校内安全を確保するためプレハブ校舎の整備に関する請願が提出されました。

はじめに、文教厚生常任委員会において請願の審査を行い、全会一致で採択すべきものと決定し、加えて同委員会からの意見を付すことを可決しました。

次に、本会議における審議においても、委員会審査報告後、全会一致で採択することを決定し、市議会の意見を付して執行機関に送付しました。

### 請願の内容

- 要 旨** 西小学校は、平成30年度以降、児童増加のため、特別教室を普通教室に改修されている状況に加え、令和7年度より大山小学校の児童受入も決定しました。学習環境、校内安全の確保のため、プレハブ校舎を整備していただきたく請願します。
- 理 由** 図工室、英語室、低学年図書室、備品の収納場所がなくなり、以下の点が懸念されるため。
1. 他校では、空き教室が算数の習熟度別少人数指導等に活用されているが、西小には空き教室がないため難しい。他校児童との間に教育格差が生まれる。
  2. 図書室が狭く、本が収まりきらないため、文部科学省が示す学校図書館の標準蔵書数が満たされていない。児童の読書推進のための環境を整えられない。
  3. 図工室がなく、電動糸のこぎりを使用する授業を教室で行うことができない。危険が伴う作業に教員の目が行き届かない可能性があり、事故に繋がる。
  4. 児童が体育の際、パーテーションを立てた廊下や、会議中のPTA会議室で着替えることを余儀なくされている。児童の人権が守られていない。
  5. 収納場所がないため、図工の道具、図書室からあふれた本、教材や備品が、非常時の避難経路である廊下に置かれている。災害発生時の児童の安全確保ができない。

### 委員会における質疑

**問** 請願者が望んでいるのは学習環境の整備と校内安全の確保である。プレハブ設置以外に手立てはあるか。

**答** 8年度中に策定する学校適正規模・適正配置計画と合わせて学区の見直しを<sup>かたよ</sup>図り、児童数の偏りを改善していくことと考えている。

**問** 学校適正規模・適正配置計画は、長期にわたり実施する性質のものであり、本請願は緊急事態として取り扱う必要があると考えるかどうか。

**答** 請願が出たので、9月議会で学校適正規模・適正配置計画策定の補正予算要求を考えていく。プレハブ校舎については、早めに検



廊下に置かれた移動式図書棚など

討した上で、建てるのかどうか、いつまでにできるのか等を示して進めていきたい。

**問** 3月議会における大山小学校廃校に関する議案に対する附帯決議では「受入先となる小学校の教育環境の改善を図ること」としている。しっかりと実行してほしい。

**答** 時間を頂く必要があるが、しっかりと対応していく。

### 市議会としての意見

1. プレハブ校舎が設置されるまでの間も、請願理由5項目の課題解決に向けて、対策を講じること。
2. 学校と教育委員会との意見の齟齬<sup>そご</sup>が出ないように、密に連携をとること。